

外務省 対日理解促進交流プログラム JENESYS2018
中国高校生訪日団第2陣の訪日（テーマ：スポーツと五輪）による
本学来学について

◆日 時：平成30年11月8日（木）14：00～15：30

◆会 場：福井工業大学 福井キャンパス内（福井市学園3-6-1）
（講義） 大学6号館4階 スポーツ科学実験室Ⅰ
（懇談） 大学6号館1階 プロジェクトルーム

◆来学者：36名 ・高校生30名、引率者3名、通訳2名
・公益社団法人青年海外協力協会コーディネーター 1名

◆スケジュール

14：00 ○スポーツ施設の見学
～14：20 ・武徳殿（柔道場・剣道場・空手道場）
・金井学園体育館
14：20 ○講義
～15：10 （講 師）スポーツ健康科学部スポーツ健康学科 前川 剛輝（マエガワ タケル）
（テーマ）「食材の鮮度管理に用いられる技術をスポーツトレーニングへの応用」
・世界の様々なアスリートが使用している「人工的な低酸素環境を利用した
高地トレーニング」を紹介
・日本のオリンピックがメダル獲得に向けて使っている大規模な人口高地（低
酸素）施設の国立スポーツ科学センター（東京）について
・個人でも手軽に利用可能なテントシステムの紹介
15：10 ○交流会
～15：30 ・中国の高校生と本学学生・教員との懇談

《ご参考》

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充する。

（外務省 対日理解促進交流プログラム アジア地域との交流 JENESYS2018 より引用）

・外務省 対日理解促進交流プログラム アジア地域との交流 JENESYS2018
http://www.mofa.go.jp/mofaj/a_o/rp/page23_002482.html